

いずもぎき

議会だより

第101号

2018 平成30年10月23日



9月定例会

もくじ

平成29年度決算認定	2
平成29年度主な事業	4
決算審査特別委員会	6
全員協議会	7
9月定例会補正予算等	8
補正予算質疑	9
一般質問一覧	10
一般質問(6人が町政をただす)	11
社会産業常任委員会視察報告・議会のうごき	17
議員表彰	18

議会だより
QRコード



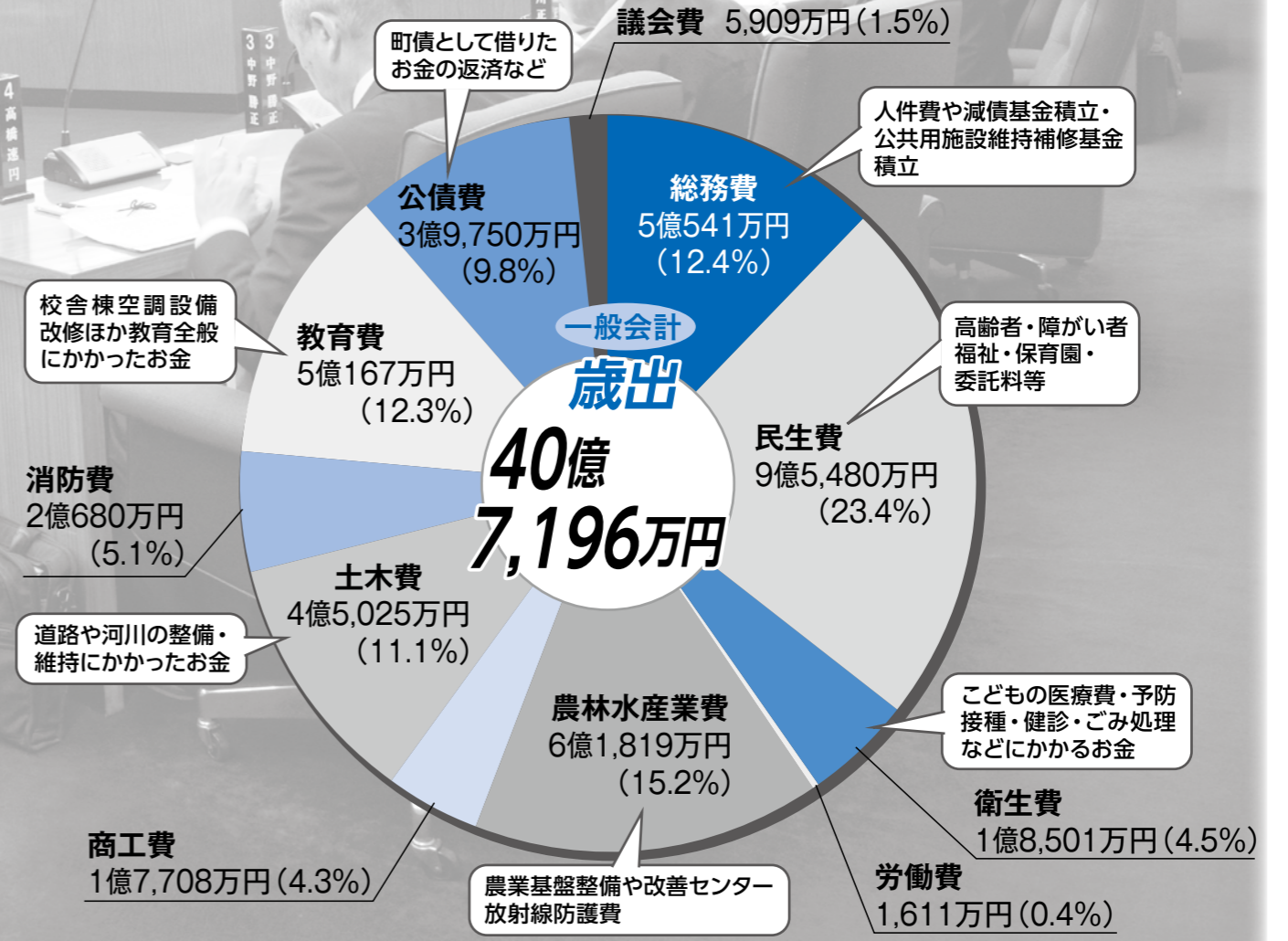
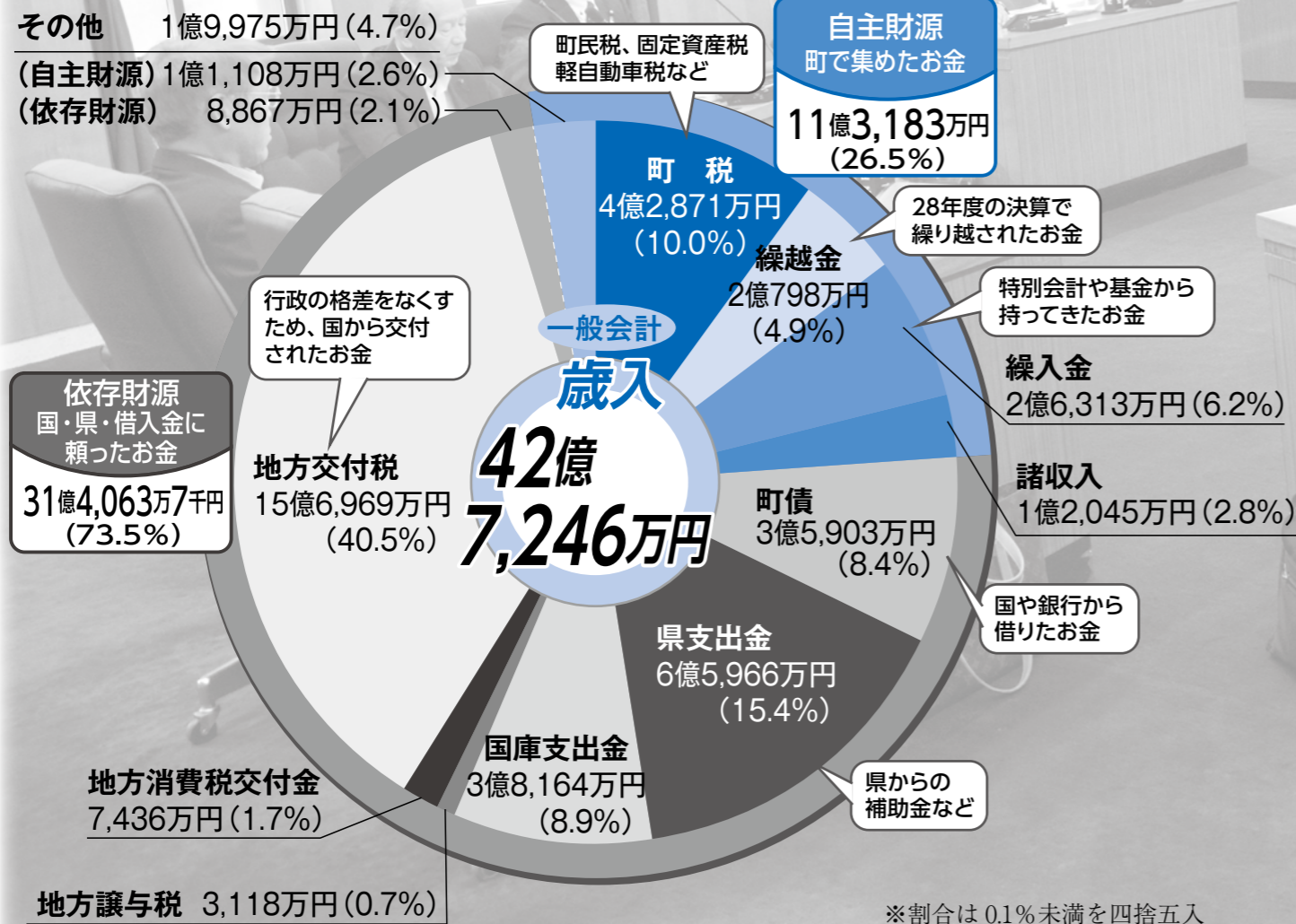
平成29年度決算認定

9月10日から9日間の日程で定例会が行なわれました。

一般会計並びに8特別会計の決算は

歳入 一般会計 42億7,246万円 特別会計 19億1,586万円 **総額** 61億8,832万円 (前年比 4億1,176万円増)

歳出 一般会計 40億7,196万円 特別会計 17億9,550万円 **総額** 58億6,746万円 (前年比 3億9,282万円増)

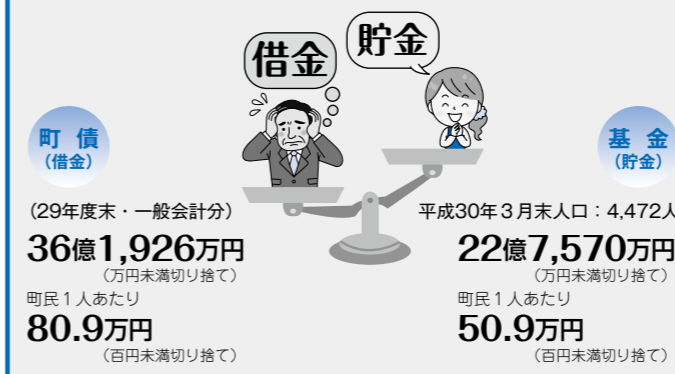


各会計の決算状況

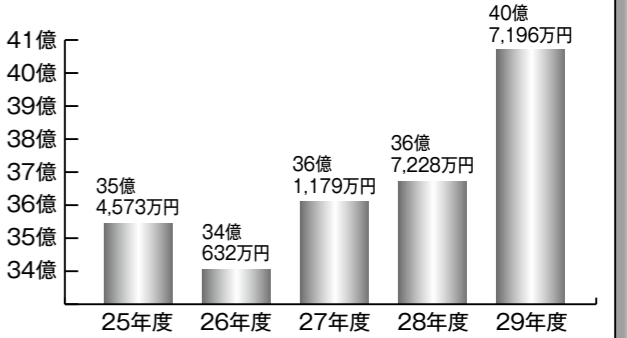
会計名	決算		差引残高
	歳入	歳出	
一般会計	42億7,246万円	40億7,196万円	2億 50万円
特別会計			
国民健康保険	6億6,378万円	6億 939万円	5,439万円
介護保険	6億7,885万円	6億4,417万円	3,468万円
後期高齢者	5,564万円	5,509万円	55万円
簡易水道	1億6,807万円	1億6,007万円	800万円
特定地域生活排水	1,476万円	1,378万円	98万円
農業集落排水	1億1,133万円	1億 815万円	318万円
下水道	1億9,826万円	1億9,393万円	433万円
宅地造成	2,517万円	1,092万円	1,425万円
合計	61億8,832万円	58億6,746万円	3億2,086万円

金額は千円以下を切り捨てて表示

町債(借金)と基金(貯金)の状況



5年間の一般会計歳出決算の推移



平成29年度 主な事業

いろいろな施策に使われました!

子育て・教育・福祉・防災を考える町

～注目事業を紹介します～

総務課関係

- ・消防事務委託 1億 305万円……消防救急体制の維持
- ・消防詰所兼資機材倉庫建築工事 1,527万円……消防団の体制整備
- ・防火水槽設置工事 3,113万円……消防水利の確保

町民課関係

- ・資源ごみ分別回収・処理委託 2,164万円……生活環境の保全と公衆衛生の向上
- ・一般ごみ収集運搬・処理委託 3,607万円…… 同 上
- ・ふるさと就職支援商品券利用助成金 522万円……若者の定住と地元での就職が促進

保健福祉課関係

- ・高齢者福祉タクシー利用料助成事業 570万円……高齢者の社会参加の促進と健康増進
- ・子どもの医療費助成事業 872万円……疾病の早期発見・治療の促進と保健の向上
- ・健康増進事業 867万円……生活習慣病の早期発見・予防・住民保健の向上

建設課関係

- ・除雪委託 3,015万円……冬季道路交通の確保と産業の振興と民生の安定
- ・道路新設改良舗装工事 1億 86万円……町道の整備による道路交通の円滑化
- ・町新生活スーパー住まい取得
リフォーム支援補助金 1,310万円……若者・子育て世代の定住促進

産業観光課関係

- ・県営中山間地域総合整備事業負担金 2,057万円……八手地区の基盤整備事業の促進
- ・改善センター放射線防護対策工事 2億3,919万円……西越センターの放射線防護に対する機能強化
- ・汐風食堂実行委員会負担金 841万円……娯楽サービスの提供と観光振興のイメージアップ

教育課関係

- ・多目的運動場整備工事 1億 795万円……テニス、フットサル等の多目的利用での充実
- ・小学校校舎棟空調設備改修工事 4,786万円……教育環境の向上
- ・小学校通学バス運行業務委託 2,058万円……地域的格差の是正と登下校の安全性の確保

子ども未来室関係

- ・「子は宝」多世代交流館建築工事 1億2,962万円……核となる施設が整備され子育て支援の充実
- ・保育所等整備交付金 1,328万円……老朽化等による施設改修を行い園内の機能強化
- ・児童手当 5,158万円……生活の安定と児童の健全な育成



消防詰所兼資機材倉庫建築



防火水槽設置



改善センター放射線防護対策



「子は宝」多世代交流館建築



多目的運動場整備



汐風食堂

ここが
聞きたい!!



高桑 佳子 委員長

決算審査特別委員会

平成29年度一般会計・特別会計決算は決算審査特別委員会に付託して審議し、次の意見を付して全会一致で認定されました。

総務文教分科会

現行の緊急速報メールでは、町外での受信が困難である。想定外の災害が多発する今日、仕事等で町外に出かけている町民も情報を得られるシステムを構築されるよう求める。

公共施設の老朽化が進むなか、公共用施設維持補修基金を有効に活かして、計画的に維持補修を進められるよう求める。

姉妹都市交流で、スポーツ交流については、他に例を見ないほど進んでいるが、文化交流についても、俳句や良寛様等を活用して、さらなる拡充を求める。

良寛記念館の入館者数が1万人をきり、設備の拡充やイベントが予定されているが、今後、その効果が期待出来るよう、広報等にさらなる工夫を求める。

多目的運動場の利用者数は、順調なすべり出しだが、引き続き利用者増に努められるよう求める。



社会産業分科会



CKD事業は効果が出ているが、これから慢性腎臓病の予備軍を作らないよう、若年層からの対策を求める。

町有地については、借地の買い上げやその活用方法について、現状の努力を評価するが、さらなる借地料の見直しを求める。

硬水を改善し、良質な水道水が供給できるよう、水源の見直し等、さらなる努力を求める。

マスメディア等を活用した情報発信をさらに強化し、来町者の増加を図るよう求める。

各種イベントの総括を行い、より充実した内容で成果が現れるよう求める。

全員協議会

主なものから抜粋して掲載しています

第6回 7月9日

●住宅リフォーム助成金 交付事業の拡充について

建設課長 宅地周りのブ
ロック塀を撤去・補強す
るものを対象工事に加
え、通行や歩行者への安
全を確保するためのもの
である。助成対象率は、
補強する経費の90%で、
上限20万円となる。

三輪議員・高議員・加藤議員・小黒議員 1.2
メートル以下でも外観目
視で、ひび割れがあれ
ば、対象としているの
か。1.2メートル以上のもの
には、控え壁をつける
ことになっている。その
補強に対する補助はある
のか。

建設課長 宅地周りのブ
ロック塀を撤去・補強す
るものを対象工事に加
え、通行や歩行者への安
全を確保するためのもの

である。道路面からの高
さが1.2メートル以上の物
で、クラック等により危
険と判断されるものが助
成対象となる。控え壁の
補強工事に対する助成に
ついては、補強工事も含
まれる。

●西越地区農村環境改善セン ターのエアコンの購入の件

加藤議員・安達議員 故障した
羽やモーターが塩害に強
い室外機にしたか。八手
地区改善センターも同じ
ように故障することも考
えられるが、どうなの
か。

産業観光課長 室外機につ
いては、耐塩仕様のもの
を設置した。八手改善セ
ンターは、現在異常なく
使用できているが、点検
をして今後対応する。

第7回 8月21日

●町域公共交通体系について

総務課長 これからの地
域公共交通のあり方につ
いて、検討委員会を立ち
上げる。構成員は、事業
者、町、地域代表で今後
具体的な方策について検
討する。

●東京ドーム出雲崎ワンデー スポンサーの効果は

安達議員 町職員と参加
者全員で町のPRを行っ
た。次の企画はあるか。

小林町長 今回、初の試
みとして、企画して非常
に価値があったと思う。
大勢の皆様にも、パンフ
レットを配り、球場のス
クリーン全体にも町を宣
伝し、経費に変えられな
い効果があった。今後に
ついては相談しながら申
し上げたい。

●湧水対策事業

産業観光課長 今年の干ば
つで、稲作農家にタンク
車、給水ポンプ、水タンク
などの借上・購入経費の
2分の1を補助するもの。

三輪議員・安達議員 今年
は、ため池や川に水が全
く、大きな被害が出たが、
どう支援するか。また、給
水ポンプや水のタンクの
大きさに基準があるか。

産業観光課長 県に対して
支援を要望している。タ
ンクについては500リット
ル、給水ポンプは大きき
があるので、相談しても
らいたい。

●北前船日本遺産登録 について

高橋議員 登録するメ
リットは何か。

教育課長 38の自治体が
登録されており、初年度
に約130万円の負担と、継
続して毎年10万円程度の
経費が必要になる。動画
作成によるPRを行い、町
の「ブランド力」と知名
度を更に取り上げ、集客につ
なげていきたい。

●ふれあいの里入浴時 間延長について

加藤議員 ふれあいの里
における毎週金曜日風呂
の時間延長と利用者ほど
うなっているのか。

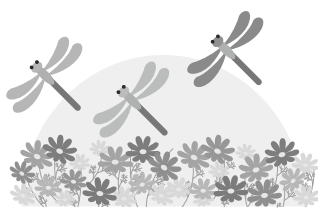
保健福祉課長 風呂の利用
者は、9月7日金曜日で
71人、14日金曜日69人と
なっていて、お客様には
大変喜んでもらっている。
今後も継続し、防災
無線などによるPRを行っ
ていく。

第8回 9月18日

●天領の里イベントス ペースの対応について

小黒議員 天領の里広場
の段差は、過去に転倒し
てけがをするケースが何
件もあった。議会でも以
前から要望しているが、
早急に直すべきではない
か。

産業観光課長 電源立地交
付金を受けており、改修
が難しいので、今少し時
間をいただきたい。



平成30年度9月補正予算

子育て世代の定住環境を加速のため 住宅リフォーム助成金の追加

会 計		補正額	補正後の予算額
一 般 会 計		2,487万円	33億2,238万円
特別会計	国民健康保険事業	617万円	5億5,977万円
	介護保険事業	3,468万円	7億1,031万円

主な歳入

- ・保育所等施設整備交付金……………531万円
- ・観光寄附金……………500万円
- ・前年度繰越金追加……………3,591万円
- ・道路橋りょう整備事業債……………440万円
- ・良寛記念館周辺整備事業債……………890万円

補足説明

※1 老朽化のため解体し更地にして地主に返却する

主な歳出

- ※1・米田倉庫除去工事……………410万円
- ・保育所等整備交付金……………797万円
- ・多世代交流館車庫新設工事……………276万円
- ・中央公民館玄関前駐車場整備工事……………136万円
- ・町新生活スーパー住まい取得・
リフォーム支援補助金追加……………1,000万円

陳情

陳情第4号

「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する陳情

審査
結果

採択

可決された意見書

発委第2号

学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書

議決
結果

原案可決

議員発議

決議案第1号 地域公共交通対策特別委員会設置に関する決議について

地域公共交通体系の確保に向けて、持続可能な公共交通ネットワークの形成、また、利便性の向上等による利用者の確保、利用者や住民のニーズを的確に判断するための方策について、地域住民の足の確保を目的とするために、調査研究や資料の閲覧、情報提供を行いその結果を住民に報告すること、及び執行部に提案することを目的とし設置する

議決
結果

原案可決

教えて定例会で補足

ここが聞きたい!!

9月10日

補正予算質疑

主な質疑内容を掲載します。

**町有物件
ブロック塀撤去費** 56.2万円

中川議員 町の全額支出だが、全国的な問題になっており、今後、国からの助成金が出る見込みはないか。

建設課長 今、計画変更で盛り込まれているところであり、今後は交付金事業で対応していきたい。

西越センター暖房機

33.2万円

小黒議員 先般エアコンを設置したばかりだが、和室に設置するののか。

産業観光課長 和室に新設したエアコンは、暖房能力が低く、現在の暖房機は23年経過しているため更新したい。

がけ地近接等危険住宅 移転事業費補助金減

△495.2万円

三輪議員 土砂災害が多発しており、使わずに減額補正されるのは残念である。有効に活用されるよう、周知して欲しい。

建設課長 レッドゾーンから移転され、建物の除却建築後の補助であるため、年度内には見込めないことから減額である。

防火水槽設置箇所 地質調査業務委託料

192.3万円

加藤議員 設置にあたっての基準はどうか。既存の消火栓、自然水利の保全等も

考慮したなかで、より有効な場所を決めてもらいたい。

総務課長 設置にあたっては、消防火利が多地域よりも劣っている等を考慮して進める。海岸地区は尼瀬、岩船町、石井町のいずれかで来年度中の設置を考えている。

自然水利の防火水槽の点検、清掃については引き続き適性に管理していきたい。

小中学校建築物 劣化状況調査手数料

7.0万円
7.9万円

高桑議員 小中学校でそれぞれ計上されているが、どのような計画で活用されるのか。

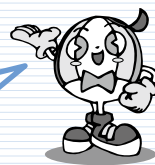
建設課長 40年以上経過しており、学校施設の長寿命化計画の策定に必要な調査である。今後の維持、更新コストを試算する基礎的な資料となる。

教えて 定例会



今回、決算で「財政調整基金」が減ったよね？

計画的な財政運営を行うための町の貯金だね。多ければ良いということではなくて、国から適正な金額については指導があるんだ。今回は債権の償還に備えて積み立てる「減債基金」や町の公共用施設の維持管理に充てる「公共用施設維持補修基金」等、目的がはっきりした基金に積み増しをしたんだ。



新しく設置した地域公共交通対策特別委員会はなに？

民間バスの路線減少や撤退があり、将来、出雲崎町民の足をどう確保していくのか、新しい公共交通体系を議会として検討するための委員会なんだよ。





1 加藤 修三 議員

質問項目

1. 小中学生が犯罪に合わない為に
2. 家庭での対応

🔍 11ページ



2 三輪 正 議員

質問項目

1. 観光立町へ着実な前進を
2. ふるさと納税の拡充を

🔍 12ページ



3 安達 一雄 議員

質問項目

1. 八手と西越地区環境改善センターの放射性物質による避難訓練について

🔍 13ページ

一般質問 ～町政を問う～



4 小黒 博泰 議員

質問項目

1. 今後の団地造成等について

🔍 14ページ

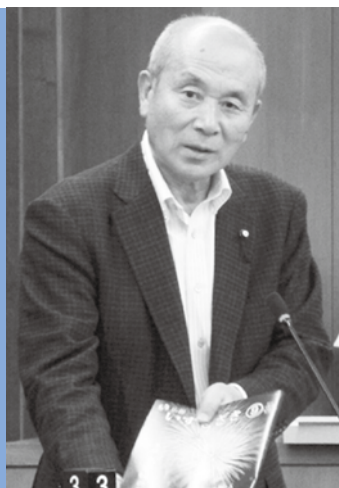


5 諸橋 和史 議員

質問項目

1. 町道神条吉川線拡幅について
2. 出雲崎町の交通体系について

🔍 15ページ



6 高橋 速円 議員

質問項目

1. 逆読みの「行政区別人口・世帯数」の予測と喫緊の課題について

🔍 16ページ



加藤 修三 議員

小中学生が 犯罪に合わない為に

町長

万全の体制をもって 子ども達への犯罪を防止する

児童生徒自身で身を守る 防犯意識を持つ

加藤 新潟市の小学2年生の女児が、下校途中近所に住む男に連れ去られ、殺害されて越後線脇に遺棄された。

千葉県ではベトナム国籍の小中学生が、保護者委員会にわいせつ目的で連れ去られ、遺体で発見された痛ましい事件があった。

6月定例会では、児童の安全対策として、見守りの強化の一般質問があったが、児童が犯罪に合わないために、自身自身で身を守る防犯意識を持たせることが必要と考えるが、町長はどう考えるか。

町長 教育調査会で万全の体制をもって具体的に犯罪防止をするための対応を指示した。

教育長 町防犯の取り組みとして、防犯ベルや笛の携帯、子供110番、防犯訓練、パトロール等を行っている。

その他学校では、防災教育が行われる中に、防犯教育も組入れて実施する考えである。校長は、

全校朝会で防犯について話をし、不審者への対策も各学年学級できめ細かな指導と防犯意識を持たせる。

家庭で何でも話せる環境作りで危険防止を

加藤 危険な話をしないからうちの子だけは大丈夫や、学校から防犯ブザー支給されたから安心と思う親御さんもおられるかと思うが、日常のどんな小さな危険なこと何でも話せる環境作りで危険防止を図る考えはないか。

専門家の話を聞き子供との信頼関係を高める

教育長 防犯対策は山ほど積んでも尽くしきれない中、親の防犯意識喚起は重要で、警察などの防犯専門からの話や親の集

会を通して専門家からの話を聞き家庭内での親子の会話、子供への接し方などで信頼を強め防犯意識を高める。



観光立町へ 着実な前進を



三輪 正 議員

町長

観光客増は「もてなす心」が大切

【三輪】次に、町はイベント、施設の管理に毎年多額の予算を計上しているが、支出に見合う効果は出ているのか。

【町長】29年度の年間利用者数は天領の里利用者約11万人、良寛記念館入館者数約9,700人、心月輪約5,500人とじゃ間減少している。3施設と町は連携して誘客をはかるため、クーポン券の活用を進めている。

【三輪】当町は以前より良寛、天領、石油、海などの観光資源を活用して、観光客の増加による地域の活性化を進めてきたが、現状の評価と今後の具体的な推進について次の3点を伺う。
1 点目に天領の里、良寛記念館など観光施設の来客数、売上の現状とアップするための対策はあるのか。



にぎわう町歩きイベント

【町長】日常のお客さんを増やすには、「もてなす心」は大切。当町の歴史文化と「食」に力を入れていく。

【三輪】現在当町の観光はイベント主体の集客観光が中心と感じる。イベントだけでなく、常時観光に来てもらえる姿が理想と考えるが、町の考えを伺う。

【町長】財源の効果的運用について、官民一体となって創意工夫に努めたい。また、施設の点検をしっかりとやり、長く活用できるように努めたい。

ふるさと納税の拡充を

町長

返礼品にサービスを加える 寄付金額だけ求めない

【三輪】29年度よりサイト「さとふる」を通すことにより寄付金が増加しているが、近年、県内各市町村も力を入れ、大幅に増加している。町の観光振興、PR、財政的かつも更なる増額を期待する。

【町長】「目標1億円」を目指してほしい。また、以前より要望している返礼品に物品だけでなく、宿泊、飲食、釣り船、ゴルフ場や空き家管理、お墓清掃などサービスを提供する考えはあるのか。

【町長】空き家管理などのサービスを返礼品に加えたらい。寄付金額だけにこだわらず、町の宝を磨き、特産物を育てていく。

米をもっと返礼品に

【三輪】町の主要産業である稲作振興のため、返礼品に出雲崎産米をもつと利用できないか。当町の水田は平場に対して条件が悪いが、品質は良く、味については高い評価を得ている。「小木ノ城山ろく米」や「良寛ふるさと米」として強力で宣伝してもらいたい。

【町長】地元産にこだわりの、幅広くご協力いただけるように、地道に取り組んでまいりたい。



安達 一雄 議員

原発災害による避難訓練の 必要性

町長

国、県との協力が必要

放射線防護システムは正常に作動するのか

安達 八手地区と西越

地区農村環境改善センターの放射性物質を防護する、工事が完成した。柏崎刈羽原発の事故が起きては困るが、万が一に発生した場合、放射線防護機器が正常に作動するのかと、合わせて避難訓練が必要と考える。今後、当町としての考えを伺う。

町長 平成26年に避難訓練を実施しているが、国・県との指導と協力が必要なため、今後考えたい。

施設管理と訓練の対応は

安達

原発事故発生への対応マニュアルが作成されている中で、役場職員が開ける事になっているが、保障はないのか。また、保育園、学校関係と

福祉施設での、避難訓練の対応はきちんとできているのかを伺う。

町長 町職員による避難所の機器運転等の実施をしている。また、保育園、学校関係も日頃から周知徹底して対応はできている。

要支援者の方はどうする

安達

要支援者の避難には地区住民の大きな協力が無いと実際避難が困難かと思うが、どう考えているのか。

町長 要支援者の皆さんの屋内一時避難には、地域住民や消防団、民生委員の協力が必要となる。災害時の協力には万全を期す。

機器の保守点検費用は

安達

今後、放射線防護フィルターの保守点検に掛かる費用は、当町が負担するのかを伺いたい。

町長 機器の維持管理に掛かる費用は、八手、西越地区改善センターの2箇所を合わせて、年間80万円7千円になるが、全額県より交付される。

エアータントについて

安達

西越改善センターに、エアータントが準備されている。なぜ必要なのかを伺う。

総務課長 西越地区センターでは、建物の構造上外部との空気を遮断できないので、エアータントが必要となり準備をした。



放射線防護フィルター室

今後の団地造成等について



小黒 博泰 議員

町長

松本ひがし団地の分譲状況を見極めて

今後の団地造成計画はあるか

小黒 本町は、川東団地を初め、てまり・深町・山谷団地などを分譲し、現在は松本みなみ団地、来春には松本ひがし団地の分譲が始まるが、今後の団地造成計画はあるのか伺う。

町長 住宅団地の分譲は平成3年の川東団地を始め、松本みなみ団地までに173区画を分譲している。今までは分譲開始後、早期に完売していたが、松本みなみ団地は1区画を残している。来春のひがし団地20区画の分譲開始の状況を把握しながら、早期完売を目指す。その状況を判断し、今後の団地造成計画は諸般の情勢や皆さんのご意見を受け止めながら対応して行く。

今後の宅地造成の候補地は

小黒 今回の団地造成は専門家の意見・評価で松本に決定したと聞いているが、今後宅地造成をする場合、長岡方面の通勤や北インターの工業団地等を考慮して釜谷の352号沿いを候補地と考えるか伺う。

町長 利便性・交通・環境・低価格を武器に、ひがし団地を早期完売したい。有識者から提案を頂いているが、ひがし団地の分譲状況を見極め、議会や地域の皆さんの意見をしっかりと受け止め早期に適地を選択する方法もある。現時点で場所はあるので、現時点で場所は言切れない。

宅地整備と農地整備のどちらが大事と考えるか

小黒 人口増加・維持のため住宅団地造成をし、その他で町長曰く出雲産米がおいしいと言うなかで、八手地区の圃場整備が行われているが、住宅用地の整備・提供と出雲産米を作る農地整備・維持のどちらが大事と考えるか伺う。

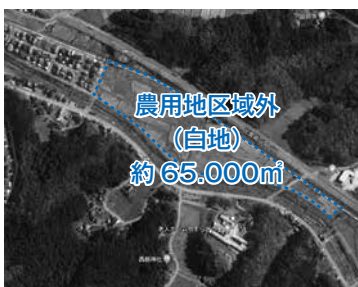
町長 出雲崎はどうであろうと一次産業の農業が主流を成している。放棄地は別として、既存の農地はできるだけ維持したい。農地と住宅団地のどちらにウエイトを置くかは言えない。

ひがし団地は農地外の場所を開発し良い状態にある。次は水田が候補地となる可能性もあるが、水田の変化で農業に過大な影響なり、町全体の税金などがマイナスにならないよう両面作戦で行って行く。

川西地域の農地をどう考えるか

小黒 川西地域の農地は昭和61年に行政からの団地造成等計画の下で、農用地区外(白地)にした。30年経った現在も団地造成も無く、その地域での耕作者は不利益を被っているが、その点をどう考えるか伺う。

町長 確かに青地、白地の線引きがあり、農用地区外なのは事実である。農地維持が難しいので、青地への動きもあったが、地権者内での同意が得られなかった事で推移している。今後、町も柔軟に対応して行く。



川西地域の農用地区域外の全景



諸橋 和史 議員

デマンド交通の 今後の見通しは

町長

町民の生活基盤の 利便性を図っていききたい

デマンド交通について

【諸橋】 全員協議会で話のあったデマンド交通については、今、町が直面する喫緊の課題の一つと考える。議会としても、先進地の視察等、研修を予定している。検討されるのはこれからと承知しているが、現段階での町長の考えを伺いたい。

【町長】 町民の皆さんが、本当に不便さを感じておられることは、十分に承知している。町としても、公共交通検討協議会を立ち上げ、官民あげてこの問題を解決していかねければならない。

デマンドタクシーについて、どうなるかは不明だが、私はやってみたいと考えている。協議会は、それぞれの地域の代表の方、事業者からも意見を伺う。少なくとも、今の状況を何とか打開しながら、町民のあらゆる

生活基盤の利便性を図っていききたい。



乗合タクシー

10Xモ

デマンド交通とは事前予約により運行し、運行方式・ダイヤ・発着地など自由な組合せによる運行方式が可能で、路線バスとタクシーの中間的な位置にある交通機関をいう。

町道の2次改良について

町長

今後、候補地として考えながら進めていきたい

町道神条・吉川線について

諸橋

神条・吉川線については、両集落の重要な生活道路となつている。町長は、2次改良として道路拡幅の考えはなにか。

町長

現在町道3路線の工事中で現段階では予算等非常に厳しいものと思う。

諸橋

県単事業の遊水池も完了し、水害の危険等も多少軽減され安堵している。しかし、今年の大雪等で見られる車線の減少などを考えながら、町の方針を伺う。

【町長】 現在行われている町道改修後に、第一に2次改良を進めていきたい。

【諸橋】 今後2級河川藤巻川の河川改修も県、地権を含め要望は続け、考えを聞かせてもらいたい。

【町長】 今後も県、地権者を含め改修に努力していききたい。



神条・吉川線

逆読みの「行政区別人口・世帯数」 の予測と喫緊の課題について



高橋 速円 議員

町長

今後の政策が大事

行政区別に厳しい現状をみた認識は？

高橋 最近の想定を超える災害をみると第五次総合計画を順に待つ余裕がないのが各行政区内の現状だ。逆読みして安全安心のための施策が必要だ。
今の総合計画では福祉面において2025年をかなり気にしているが、それをもう待てない。現状をどう認識するか。

社会動態はプラスだ

町長 2040年問題などについて圏域別に捉えようとすることには大反対だ。実態を大胆に受け止め悲観はしていない。出雲崎は自然動態はマイナスだが社会動態はプラスだ。
これからの地方が本当に住民ひとりひとりの顔が見える密着した政策を進めることによって効果

があらわれる。何を国は考えているんだと徹底的に言おうと思う。

SNSの活用を提案する

高橋 災害時に安全安心をどう確保するか、ではないのか。そのためにも各行政区をSNSの活用で把握する意思はないか。

いま町では緊急時には要介護支援の方々には区長、民生委員、そして消防団の皆さんが駆けつけることになっているが、問題はその情報が近隣には伝わっていないことだ。区長や民生委員が直ぐ動けばいいが、それができない時どうするか。大事なことは普段から話し相手ができて、居場所がわかり直ぐ逃げることもできること。スマホやタブレットは高齢者は使えないと決めつけることも違う。初動が肝心だが、どう考えるか。

情報発信はきめ細かくする

町長 一概に全町民に先進のシステムを利用して情報をキャッチしてもらうというのは難しい。いろいろな媒体をミックスして使い分ける。きめ細かくすることでカバーする。

三世大家族を応援する意思はないか

高橋 町内には三世家で奮闘している家族、住まいは別だが頑張っている皆さんが1620世帯のうち262世帯ある。このなかで特に高齢の方々が目に見えない支えになっているが、この皆さんを支援する意思はないか。

経済的ではなく生活の喜びだ

町長 この皆さんは経済的な何かを期待するよりも一緒に暮らせる喜び

ではないのか。それが大事だ。

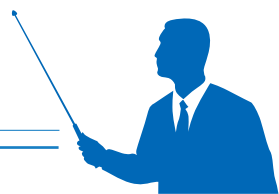
「不明土地」を質す

高橋 所謂「不明土地」は未登記の解消が問題だが、課税基準未満の土地が191万平方メートル余りもある。また長期の相続未了土地も深刻だ。放置されると次の世代の街づくりに負の遺産になる。注意喚起し独自の施策は考えられないか。

独自の施策は無理だ

町長 これからの問題については考える余地はあろうが、過去に関しては独自に調査することは不可能だ。大変な労力が必要。個人に関わることで所有などではご本人に確認し進めていく。

視察報告



8/9

社会産業常任委員会調査報告

加藤 修三

8月9日に、新観光看板や案内板等の管理状況と前回確認の公衆トイレなど現地調査を行いました。

調査は、中永トンネル待避所から海と夕日の広場、天領の里、芭蕉公園等々の観光看板、公衆トイレについて現状と今後の改善の有無を確認しました。

結果、観光看板類においては、案内文字も英語、中国語も記されていました。芭蕉公園等の看板は、レトロ調で目につきやすく来町者の興味に期待できます。

昨年調査の改善箇所を重点に、「廁」表現を絵トイレマークに、未照明トイレの照明設置等殆ど実施済で、施設、便器など全体がきれいでした。清掃状況を明記して更なるレベルUPや海遊広場女性トイレの床変更、和式から洋式への

変更、汚れ防止対策など検討要求しました。

天領の里入り口の集水マス蓋のガタつきによる騒音、飛び跳ねの危険性、芭蕉公園他、石畳のガタつき、施設等のくもの巣対策、街並み町有地の有効活用を要求し、心染み入る風景に観光客が感動する為にも、美観、安全維持管理が必要との結論に達しました。



議会のつぎ (主なもの) 平成30年7月～9月

- 7・4 議会報特別委員会 (議会だより第100号)
第6回全員協議会 ↓ 詳細は p 7
- 9 議会報特別委員会 (議会だより第100号)
全議員研修会 (前期)
- 24 11
- 8・9 社会産業常任委員会視察 ↓ 詳細は p 17
第7回全員協議会 ↓ 詳細は p 7
広報研修会 (新潟市)
- 30 21
- 9・3 議会運営委員会
9月定例会招集日 ↓ 詳細は p 8、9
- 10 議会報特別委員会 (議会だより第101号)
社会産業常任委員会
総務文教常任委員会
- 11 決算審査特別委員会 ↓ 詳細は p 6
9月定例会2日目 (一般質問)
↓ 詳細は p 10
- 14 12
- 18 議会運営委員会
9月定例会最終日
第8回全員協議会 ↓ 詳細は p 7
- 27 議会報特別委員会 (議会だより第101号)

議員表彰



馬齢を重ねる

中川正弘

この度、20年表彰を頂きました。しかし、振り返れば、ただ、馬齢を重ねるのみで、何をしていったのか、はなはだ、恥ずかしい限りです。

この20年間、ご指導、ご支持くださった、町民各位に心より、御礼申し上げます。

益々、精進を重ね、なお一層、議会活動に、議員としての職務に邁進してまいります。今後とも、ご指導よろしくお願いいたします。

議員表彰を受けて

高橋速円

このたび10年議員表彰を頂戴いたしました。突然でしたので正直驚きました。初当選以来、いつも町民と同じ視線を見て、聞いて、それを議会に伝え、町政に反映できれば、いつも提案を続けてきました。いまでもそれは変わりません。これから残された任期を精一杯努めたいと存じます。ありがとうございました。

表紙の小話



今年の体育祭は、開催日までが随分と過酷だったのではないのでしょうか。準備期間は連日のうだるような猛暑が続き、いざ開催となると、雨で2回も順延となりました。平日開催で、残念ながら見に行けなかった保護者も多くおられたと思います。

当日もグラウンドの状況を心配しましたが、思いの外、良いコンディションに驚くとなんと、前日は野球部の生徒たちが、当日の朝も、野球部員と職員の方たちが、懸命に水取りをしたのだそうです。

思いの詰まった体育祭、団結してのびのびと種目や応援を繰り広げる生徒たち。みんながゆつたりと楽しんでいて感じました。

私も久しぶりに玉入れに参加してもらいました。1回戦は完敗し、まとめて投げることや、投げたら玉にまかせて、入るかどうかなんて見ていないこと(時間がもつたないから)など、申しあげたら2回戦は勝ちました！次の日、肩がイタカツタケド…。

(高桑佳子)

編集後記

今年も、県内町村議会広報を担当する議員の研修会に参加してきました。他町村の「議会だより」作成の工夫や課題等を聞き、より充実した広報作りのポイントを勉強してきました。

私たちは、皆さまにこの「議会だより」をとにかくお読みいただき、議会の活動を知っていただくことを第一に考えて、毎回委員会で白熱した議論を繰り広げています。

町民の皆さまから、「読んだよ」と感想や意見をいただく、本当にうれしいです！時には厳しいご指摘をいただくこともあります。その全てがより良い広報を作る力になって参ります。

ぜひ、お読みいただいたご感想やご意見をお寄せください。皆さまのお声を、次に活かしていきたいと思っております。

(高桑佳子)



議会報特別委員会

- 委員長 高桑佳子
- 副委員長 小黒博泰
- 委員 安達一雄
- 委員 中野勝正

議会だより発行予定 発行は年4回。発行日は4月24日・7月20日・10月23日・1月24日です。 議会の傍聴にぜひおいでください。